

アスプール液(0.5%)

【この薬は？】

販売名	アスプール液(0.5%) ASTHPUL Solution(0.5%)
一般名	dl-イソプレナリン塩酸塩 dl-Isoprenaline Hydrochloride
含有量 (100mL中)	0.5g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、気管支に作用し、狭くなった気道を広げることにより、呼吸を楽にします。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患にもとづく気管支痙攣(けいれん)の緩解

気管支喘息、急性気管支炎、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺気腫

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・カテコールアミン製剤（アドレナリン等）、エフェドリン製剤、メチルエフェドリン製剤を使用している人
- ・頻脈性不整脈の人
- ・過去にアスプールの液に含まれる成分で過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・甲状腺機能亢進症の人
- ・高血圧の人
- ・心臓に障害のある人
- ・糖尿病の人
- ・低酸素血症の人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [カテコールアミン製剤（アドレナリン等）、エフェドリン製剤、メチルエフェドリン製剤] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬はネブライザー（専用の吸入器）などを用いる吸入薬です。決して飲んだり、注射したりしないでください。

●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

一般的に使用する量は、次のとおりです。

使用量	1回 0.6mL
-----	----------

自分の判断で1回の使用量を増やさないでください。

●どのように使用するか？

- ・用時必要量のみを注射器にて取り出し、ネブライザーなどを用い、自然呼吸下で3～10分間エアゾル吸入してください。
- ・お子さんが使用する場合は、保護者の方が使用法を正しく指導し、保護者の監督下で使用してください。

●効果が不十分な場合の対応

喘息の発作が重篤で、この薬の効果が不十分な場合には、できるだけ早く受診してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸（どつき）等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し受診してください。場合により心停止にいたることもあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・指示された使用量および回数を必ず守ってください。
- ・過度に使用すると血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸(どうき)等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し医師または薬剤師に連絡してください。場合により心停止にいたることもあります。特に発作発現時は使用が過度になりやすいので、1回の吸入量、1日の吸入回数等に十分注意してください。
- ・指示された使用量および回数どおりに正しく使用してもこの薬の効果が認められない場合は、ただちに医師に相談してください。
- ・発作が重篤でこの薬の効果が不十分な場合は、ただちに受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・この薬には併用してはいけない薬 [カテコールアミン製剤 (アドレナリン等)、エフェドリン製剤、メチルエフェドリン製剤] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、その主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な血清カリウム値の低下 じゅうとくなけっせいかりうむちのていか	脱力感、喉が渇く、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下、意識の低下、意識の消失

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感
頭部	意識の低下、意識の消失
口や喉	喉が渇く
胸部	息苦しい
手・足	手足のまひ
筋肉	筋力の低下

【この薬の形は？】

性状	特異なおおいを有する無色澄明の水溶液
形状	

【この薬に含まれているものは？】

有効成分	d1-イソプレナリン塩酸塩
添加物	塩化ナトリウム、クロロブタノール、亜硫酸水素ナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・容器から取り出した液は、速やかに使用してください。
- ・容器内に他の薬物や異物が混入しないように注意してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アルフレッサ ファーマ株式会社

(<http://www.alfresa-pharma.co.jp>)

製品情報部 くすり相談室

電話番号：0120-060334

受付時間：9時～17時

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）